



2010・06・17
三原 紀男（34年卒）

今年行ったのは6年前に初めての海外遠征で訪れたフランスアルプスのトロワバレーと言うスキー場です。このスキー場はモンブラン（シャモニー）の南、マッターホルン（ツェルマット）の西に位置し、スイスのジュネーブから入り、車で2時間くらいのところに位置しています。バルトランス、メリベル、クーシュベルの3つの谷にまたがる世界最大のスキーエリアで、ゲレンデの総延長が600 kmある世界一のスキー場です。スキー場の最高地点が海拔3200mで常時は2000m以上で滑りますが高地順応する2日目までは高山病に悩まされましたが、回復後360度の大パノラマを眺めながら止まることなくロングコースを一気に滑る快感は格別でした。

3月14日から19日まで6日間滑りましたが天気には恵まれコンディションは最高でした。

4人（最高齢77歳）で行き、スキー場の中にあるメリベルと言う町でコンドミニアムを借り、朝食は自炊、昼食・夕食は外食の生活を送りました。

因みに、今年古希を迎えましたがまだまだやれますので スキー仲間の機運が盛り上がれば来シーズンも是非行きたいと思っています。



後方モンブランをバックに



フランス人ガイドと



ホテルの窓より



モンブランを含む連山



イギリス人グループと



後方モンブランをバックに
